※令和４年度以降入学生用

学校番号	3021

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳述政治・経済　（実教出版）						
副教材等	テーマ別資料　政治・経済　（東京法令出版） 詳述政治経済　演習ノート　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローバル化する社会で活躍するために必要な政治・経済に関する教養を身近な課題から学びます。未来を切り拓く主体的な判断力や表現力を身につけてください。授業は講義形式で．教科書と資料集を活用します。また．板書やプリント等を併用しますが．家庭学習を前提としますので教科書本文に記載されている各テーマの重要事項を．時代や重要人物などを意識しながら読み進めて予習してもらいます。

2　学習の到達目標

社会の在り方についての見方・考え方を働かせ，現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。

(3) よりよい社会の実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や，深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を身に付けている。	よりよい社会の実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。多面的・多角的な考察や，深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうと自覚している。

上に示す観点に基づいて．学習のまとまりごとに評価し．学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて．それぞれの観点を適切に配分し．評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代日本の政治・経済	政治と法の意義と機能 法の支配と立憲主義 基本的人権の保障と日本国憲法 現代社会における新しい人権 権利と義務との関係 議会制民主主義と世界の政治体制 国会の組織と立法 内閣の機構と行政	a:政治や政治権力の意味とその役割について理解している。 b:法の意義と機能について多面的･多角的に考察し，表現している。 c:法の支配や立憲主義の意味と意義について理解し,よりよい社会の実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	観察 レポート 口頭発表
	望ましい政治のあり方と主権者としての政治参加のあり方	地方自治制度と住民の権利 政党政治と選挙 ■諸課題へのアプローチ 「主権者としての政治参加のあり方」	a:地方自治の本旨の意味と日本の地方自治制度について理解している。 b:地方自治における住民の権利と住民運動の意義について，多面的･多角的に考察し，表現している。 c:「望ましい政治のあり方と主権者としての政治参加のあり方について理解し，よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	観察 レポート 口頭発表
2学期	市場経済の機能と限界	経済活動と市場 経済主体と経済循環 国民経済の大きさと経済成長 物価と景気変動 市場の失敗と公害・消費者問題	a:経済の役割と，市場経済における人々の選択について理解している。資本主義経済の特質とその変容について理解している。 b:価格はどのようにして決まるのか，具体的な市場を取り上げて多面的･多角的に考察し，表現している。 c: 市場経済の機能と限界について理解し，よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	観察 レポート 口頭発表

※令和４年度以降入学生用

	金融を通した経済活動の活性化	金融のしくみとはたらき	a:金融のはたらきと金融機関の役割について理解している。 b:現在の金融をめぐる動向とその課題について,多面的･多角的に考察し,表現している。 c:金融を通した経済活動の活性化について理解し,よりよい社会の実現を視野に,現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	観察 レポート 口頭発表
3学期	現代の国際政治・経済	国際社会の変遷 国際法の意義 国際機構の役割 国際紛争と軍縮への取り組み	a:21 世紀以降の国際社会の動向について理解している。 b:国際法の果たす役割について,国際社会の特質や国際紛争の諸要因と関連付けて，将来，国際社会においてどのような制度やしくみを作っていくことが必要か，多面的･多角的に考察し，表現している。 c:国際法の果たす役割について理解し，よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	観察 レポート 口頭発表
	相互依存関係が深まる国際経済の特質	貿易の現状と意義 国民経済と国際収支 為替相場の変動 国際協調と国際経済機関の役割	a:比較優位の考え方や国際分業の利点について理解している。 b:国際収支の動向をもとに,日本の対外経済取引の現状について，考察し,表現している。 c:相互依存関係が深まる国際経済の特質について理解し,よりよい社会の実現を視野に,現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 演習ノート	定期考査 レポート ノート 演習ノート	観察 レポート 口頭発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度